

部品名称と取付方法

取付の際は天井材の補強のある位置に取付けてください。

天井面に下図の引掛シーリングボディがついている場合はそのままお客様がお取り付けできます。



上図のシーリングボディがついていない場合は専門の電気工事店へご依頼してください。

<角型・丸型引掛シーリングボディがついている場合>

取付板を付属の木ネジ（4本）で補強材のある位置にしっかりと取付けてください。

<天井に埋込引掛シーリングボディがついている場合>

取付板を埋込引掛シーリングボディの金具に付属の取付ネジ（M3.5×2本）で確実に取付けてください。

<ボックス又は天井直接取り付けの場合>

取付板を付属の木ネジ（4本）で補強材のある位置にしっかりと取付けてください。

ボックス又は天井直接取り付け場合、電源の結線は引掛シーリングキャップを切断し直接結線してください。（工事は電気工事店様へご依頼ください。）

注意

灯具取付の制限

灯具取付は、一般的に床面より1.8m以上の場所に取付けてください。

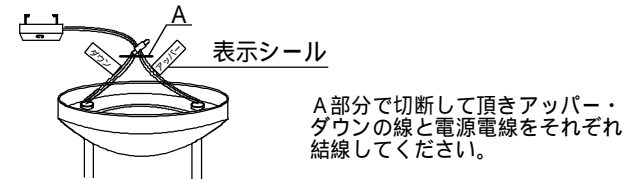
「電気設備技術基準及び内線規定の解釈」により、取付について不明な点は電気工事店様にご相談ください。

ライティングダクトに取付ける器具は下図のようにしてください。



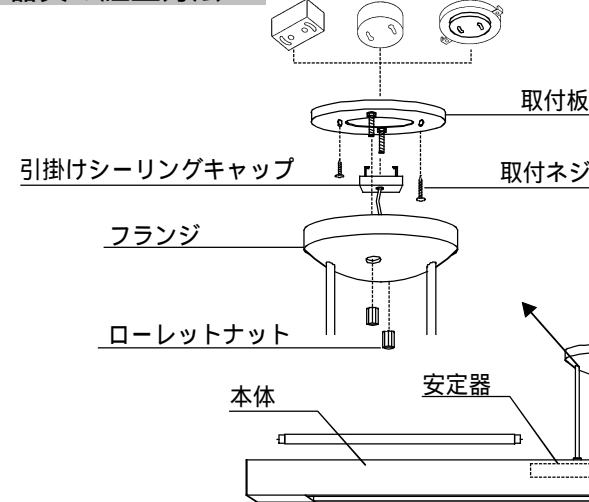
<2回路の使用の場合>

天井に2回路の電源があれば上下のあかりを個別に点灯できます。



専門の電気工事店へご依頼してください。

<器具の組立方法> 引掛けシーリングボディ



取付作業前に電源が切れていることを確認してください。

取付板を天井面にしっかりと取付ます。

引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップをセットします。

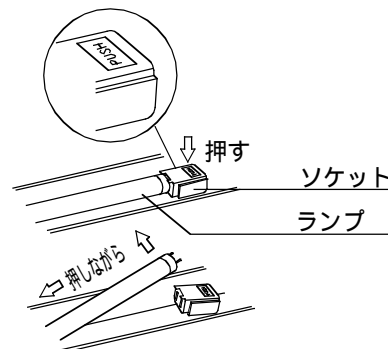
取付板にフランジをかぶせローレットナットで取付します。

ローレットナットは、はじめ手で回した後、ドライバー等で止まるまでしっかりしめて固定してください。

<ランプ交換方法>

取付作業前に電源が切れていることを確認してください。

ソケットのPUSH表示を押し、ランプが浮上がったら、反対側のソケットにランプを押しつけながらはずします。ランプをセットする際は逆の手順で行ってください。（指定のランプをご使用ください。）



G5 FHA455T5（同梱ランプは電球色 ニッポ製専用）

取扱説明書

TK-LINE ダクト

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：照明器具のご使用についての安全上のご注意
- 3 ページ：保守とお手入れ、アフターサービス・定格表等
- 4 ページ：部品名称と取付方法

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。電気工事は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。器具の取付けは、取付場所天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



落下によるけがのおそれがあります

傾斜して天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。



注意

電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。

器具の取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着材等が十分乾燥してから器具を取付けてください。

メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。

この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

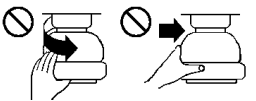
取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。

器具落下によるけがの原因となることがあります。

グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。

落下によるけがの原因となります。

この器具の安定器は、調光器に対応していません。調光器を使用しないでください。



お願い

電気工事店様へ...工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。